

令和4年度第1回印西市学校給食センター運営委員会会議録

開催日時 令和4年7月8日（金）午前10時30分～正午
開催場所 印西市中央学校給食センター2階会議室
出席者 吉野 高明 篠塚 俊満 花安利章 秋谷有希
高濱 久美子 大崎 幸子 石丸 佑香里
欠席者 山本 靖子 藤崎 喜仁
事務局 教育長 大木 弘
教育部長 土屋 茂巳
学校給食課長 海老原 裕之
学校給食課施設管理係長 小池 賢一
学校給食課給食管理係主査 東田 圭
中央学校給食センター所長 齋藤 勝憲
中央学校給食センター業務班主任栄養士 鈴木 紀子
牧の原学校給食センター所長 渡邊 聡
印旛学校給食センター所長 須藤 聡

傍聴者 なし

付議事項（要点筆記）

○開会

○委嘱状交付

大木教育長より新たに委員となった7名に対し委嘱状を交付

○自己紹介

委員及び事務局が自己紹介

○会議の成立

進行者より本日の出席者数が9名中7名で、過半数の委員が出席しており、印西市学校給食センターの管理及び運営に関する規則第19条第2項の規定により、会議が成立していることを報告

○役員選出

花安委員から会長に吉野委員、副会長に篠塚委員を推薦する旨の発言があり、ほかの委員から異議がないことから、吉野委員、篠塚委員に役員の就任について確認したところ、引き受けていただけるとの意向が示され、吉野会長及び篠塚副会長から挨拶をいただく。

○議事

印西市学校給食センターの管理及び運営に関する規則第19条第1項の規定により、会長が会議の議長になるとしていることから、議事の進行を吉野会長に依頼する。

議長 それでは、会議次第に従い、議事を進めたいと思います。

議題の（1）学校給食センター運営委員会について、事務局より説明を

お願いします。

事務局 条例・規則の概要について説明

議長 事務局の説明が終わりましたので質疑に入ります。

何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

(質疑等なし)

議長 よろしいでしょうか。では、質問がないようですので、次に、議題の(2)

学校給食の概要について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 資料の説明に入る前に、中央学校給食センターの紹介 DVD の視聴

視聴後、資料 2 ページの項目 1 「目的・目標」、項目 2 「給食の提供」、

資料 3 ページの項目 3 「給食センター」について説明

議長 事務局の説明が終わりましたので質疑に入ります。

何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

(質疑等なし)

議長 よろしいでしょうか。では次に、議題の(3) 令和 3 年度事業実施状況及び令和 4 年度事業実施予定について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 資料 4 ページの令和 3 年度事業実施状況及び令和 4 年度事業実施予定について説明

議長 事務局の説明が終わりましたので質疑に入ります。

何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

(質疑等なし)

議長 他に質問等がないようですので、次に、議題の(4) 学校給食費について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 資料 5 ページの項目 1 「学校給食費の法的根拠」、項目 2 「市の学校給食費の変遷」、資料 6 ページの項目 3 「印西市と千葉県平均の比較」、項目 4 「印西市と近隣自治体の比較」、資料 7 ページの項目 5 「賄材料費の現状について」、資料 8 ページの項目 6 「今後の学校給食費について」、資料 9 ページから 17 ページの項目 7 「第 3 子以降の学校給食費無償化について」を説明

議長 ただいま事務局の説明が終わりました。

ページでいきますと 5 ページから 17 ページまでの範囲になるかと思えます。何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

事務局 資料 8 ページについて補足説明

議長 ただいま学校給食課長から補足説明がございましたが、それらも踏まえてご意見、ご質問等ございますか。

〇〇委員 いつもありがとうございます。

9 ページの現在だとこれだけの値段が掛かっているということは、食材をいろいろ調達するのに、かなりご苦労されているとか、あまりいい言い方でないと少し安いものを選ばれているとか、そういうようなことなのか

なっているふうに、ちょっと思いました。

あと、実際問題、今、足りているのかどうかということをお聞きしたいなと思ひまして。よろしくお願ひします。

議 長 ○○委員から食材調達に関して、要するにその金額的な部分で苦勞されているのか、あとは実際問題、お金のほうが足りているのかということですが、すけども、ほかの委員の方から同様のご質問、ご意見ございますか。

では、事務局、現時点でわかる範囲でお答えいただけますか。

事務局 ○○委員からお話がありましたとおり、かなり献立の作成に苦勞しているということは、現場からの意見として聞いております。

特に印西市の場合は、小学校267円、中学校297円ということで、その差が30円という状況でございますが、これ県平均でいきますと差が53円ですので、中学校の方がかなり厳しいというような話でございます。

必要な栄養価は確実に確保しなければいけませんので、それでこの297円で抑えようとする、どうしても一番安いものを選択せざるを得ないというところで、種別も魚に関しては鯖ですとか鰯ですとか、特定のものしか選べないということなり、献立の組み合わせが、かなり決まったものになってしまっている話を聞いています。

今、何とかやりくりをしておりますが、月によっては超えてしまうこともございますので、それらも含めて今後対応を検討して参りたいと考えております。

議 長 ○○委員よろしいでしょうか。ほかの皆様からご意見 質問等ございますか。

はい、○○委員お願ひします。

○○委員 すみません、ちょっと細かいことになってしまうのですが、天候とかがかなり安定しなかったりして、例年暑かったりだとか、雨が多かったりだとか、そういうことが続くと思うのですが、例えば、その天候によって、どうしてもこの食材が入らないとか、そういったことは結構あるのですか、それとも何とかするようにしているのですか。

議 長 同じような御意見の方はいますか。

では、事務局お願ひいたします。

事務局 栄養士の方からお答えさせていただきます。

やはり天候によって生鮮食品ですとかお米ですとか、そういったものは影響を受けますので、値段的なものはもちろんですし、納品業者の方からも、入らないということで、直前にご連絡いただくことがございます。

その場合、業者さん方で、ほかの産地のものを探していただくとか、できるだけ献立を変えないかたちで、努力していただきながら納品に努めていただいている状況です。

議 長 ○○委員よろしいでしょうか。

では、そのほかに、ご質問・ご意見はございますでしょうか。

〇〇委員 先ほどのお話の中で、どうしても献立の費用が超えてしまう場合があるというふうに、お話し聞いたのですが、超えた場合の金額ってどこから捻出されるのですか。

事務局 実際の牧の原学校給食センターに限らず、毎日ぴったり297円とか267円というかたちにはならない状況でございますので、月によってオーバーする月もあれば、ちょっと低くなるという月もございます。

それらを1年間通じて概ね267円、297円で収まるようなかたちに調整を図りながらやっております。

ただ、今の状況は物価が高騰している関係で、どんなに頑張ってもちょっとオーバーしてしまうというような傾向はございます。

議長 年間を通してのっていうところでもよろしいですかね。

ほかに何かございますか。

ほかにご質問等がないようですので、次に、18ページですか議題の(5)食に関する指導等について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 資料18ページから19ページまでの「(5)食に関する指導等について」、資料20ページの「献立作成上の注意点」、資料21ページの「献立年間計画」、資料22ページの「R3年度 印西市学校別残菜率」について説明

議長 事務局の説明が終わりましたので質疑に入ります。

何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

(質疑等なし)

議長 よろしいでしょうか、次に、議題の(6)(仮称)新高花学校給食センター建設事業について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 資料23ページの「(仮称)新高花学校給食センター建設事業について」を説明

議長 事務局の説明が終わりましたので質疑に入ります。

何かご意見・ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

〇〇委員 新高花学校給食センターの方が、6年度早期に開設するというかたちになるのですが、それまでも5年とか、必要数としては、12,000食を超えているのですが、3つの給食センターの現在の調理能力としては11,000食で、1,500超ぐらいになるのですが、そのへんのところは可能なのですか。なんかどこかで割り振って何とかできるのでしょうか。

議長 ほかの委員さんも同様の質問でございませうか。よろしいですか。

では、事務局、調理能力を超えた部分についてご説明お願いします。

事務局 ご説明をさせていただきます。

1番最後24ページをご覧くださいますと、〇〇委員からお話のありましたとおり令和5年度は先生の分も入れて、約12,400食という数字が出ております。

先ほどご説明したとおり3つのセンター合計で11,000食ということですので、それだけオーバーするというところでございますが、それぞれのセンターの調理能力の概ねプラス1割ぐらいまでは何とか対応可能だろうと考えているところでございます。

ただ、許容をオーバーしたらオーバーしたなりに、調理業務に負荷がかかりますので、箸の提供を一時中断したり、深皿で統一したりですとか、そういった負担軽減に向けた工夫させていただいているセンターもございます。

それがもっと多くなると、野菜については、予めカット野菜を買わせていただくとか、なるべく調理員さんの手間がかからない、そういった工夫を重ねながら、なんとか令和5年度は乗り越えて、令和6年の新センター開設に繋げて参りたいと考えているところでございます。

また、新センターの開設関係につきましては、先ほどスケジュールをお示したとおりですが、新しい情報がありましたら、逐次運営委員会でご説明をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

議長 ○○委員お願ひします。

○○委員 高花学校給食センターが以前あったときに、最後の方に赤ダニかなんかで、ちょっと学校の給食のほうが生産できない期間が、しばらくの間あったのですが、あの場所的にそういうのが出やすいのかなって勝手に思ったのですが、そのへんはどうなのでしょう。

事務局 赤ダニは、どこの施設にもいるような状況です。

実際、中央学校給食センターの周辺にも赤ダニは発生しておりまして、日頃から消毒などの対策を行っております。赤ダニがいること自体は避けられませんが、その混入を防ぐということに関しましては、今回新センターを同じ場所に造らせていただきますが、例えば、日頃の消毒に加え、受水槽に目の細かいステンレスのメッシュフィルターを設置するとか、そういった対策を行いながら運営を行っていくことになるかと思っております。

○○委員 地形的に船穂中学校からちょっと下がっている位置なので、水が降りてきたりするのではと思ったりしたのですね。

事務局 藻が生えているブロックですとか、そういったところには特に発生することなのなのですが、市役所の敷地内でも見受けられますので、結構どこにでもいるような状況でございます。

議長 はい、ありがとうございます。赤ダニといっても小さいクモみたいなので、あの中央学校給食センターでもどうしても発生するので、やはりそれは、これから行われる建設等で工夫していくということによろしいですか。はい、それも踏まえて建築の方でお願いできればと思います。

ありがとうございます。

○○委員 印旛学校給食センターや牧の原学校給食センターの築年数が結構経っていると思うのですが、この高花学校給食センターができた後、老

朽化を持ちこたえてくれるのかなって感じがします。

一時期はこう良くなっても、その後、給食センターの老朽化が持ちこたえるのかなっていう心配があるのですが、どうでしょうか。

事務局 印旛学校給食センターが平成5年築、牧の原が平成8年築ということでかなり年数が経っている状況でございます。

今後、牧の原学校給食センターにつきましては、保全改修が令和8年に予定されており、その後、概ね50年ぐらいのタイミングで大規模改修が行われることとなります。

実際、印旛に関しまして、50年というと令和23年、牧の原に関しては令和27年というかたちになります。

ただ、先ほどお見せした必要食数の推計は昨年5月28日に改訂した整備基本計画から持ってきているものですが、こちらでいきますと令和9年がピークになっています。

このことから先ほどのその大規模改修のタイミングでは、必要食数がかなり減ってきていると想定されますので、その段階で大規模改修するのか、それとも取り壊して受配校の変更を行って3センターないし2センターで対応するのかというような判断をすることになるかと思えます。

議長 委員よろしいですか。

では、そのほかご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、最後に、議題の(7)その他についてですけれども、事務局より何かございますか。

(事務局より特になしとの発言)

議長 特に無いようですので、本日の議事は、これで終了させていただきます。すみません12時ちょっと超えてしまったのですけれども、議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

進行を事務局に、お返しいたします。

事務局 次第の7その他について委員からは特になし。

事務局からの連絡事項として報酬の振り込みについて説明

会議録については、「要点筆記」の方法で作成させていただき、署名については、毎回、吉野会長にお願いしたい旨を説明し了承された。

○閉会